

エアセルマット物性表

1. 試験事項

エアセルマットの物性試験

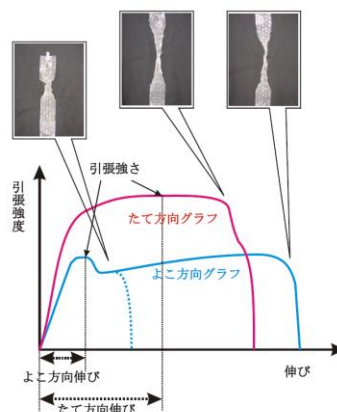
- ①引張強さ(N)
- ②引張伸び率(%)
- ③圧縮強度(N)
- ④表面固有抵抗値(Ω)

2. 試験方法

- ①及び② 引張試験: JIS K 7127に準ずる
 短冊形試験片幅: 50mm、つかみ間隔: 100mm、引張速度: 20mm/min
 試験回数 N=5
 試験環境: 温度 $20 \pm 2^\circ\text{C}$ 湿度 $65 \pm 2\%$

* 備考

- ・たて方向の引張試験に関して、最大強さを引張強さとしその地点の伸びの大きさとする。
- ・よこ方向の引張試験に関して、降伏点を引張強さとし、その地点の伸びの大きさとする。



- ③ 圧縮試験: ロードセル式5kNにて測定
 試験片を約100mmX100mmに切断し、約200mmφの圧縮板にて、試験速度1mm/minにて圧縮した時の荷重を測定した
 試験環境: $23 \pm 2^\circ\text{C}$ 湿度 $50 \pm 2\%$
 * 備考
 ・圧縮荷重は1mm変位及び2mm変位時の測定値とする。
- ④ 表面固有抵抗値測定: 日置電気(株)製 SM-8220 (測定電圧 500V)
 平板試料測定用電極: 日置電気(株)製 SME-8310
 試験環境: $23 \pm 2^\circ\text{C}$ 湿度 $50 \pm 2\%$
 試験回数 N=5

3. 試料

エアセルマット EPL-100(帯電防止品ピンク)

4. 試験結果

引張試験

品番	引張強さ(N)		伸び率(%)	
	たて	よこ	たて	よこ
EPL-100	43	31	245	62

圧縮試験

品番	圧縮荷重(N)	
	1mm変位	2mm変位
EPL-100	70.7	306

表面固有抵抗値測定

品番	表面固有抵抗値(Ω)	
	バック側【平面】	キャップ側【凸面】
EPL-100	$10^9 \sim 10^{10}$	$10^9 \sim 10^{10}$

* 上記測定数値は試験値であり保証値ではありません。測定条件、測定機器などによりばらつきが生じます。